

# そうか教育だより

平成19年  
(2007年)  
5 / 20

第12号

THE SOKA  
EDUCATIONAL NEWS

谷塚小学校六年  
小澤瑠美

新校舎  
よきふれ合いに  
心温まる

発行/草加市教育委員会 ●〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号 ●電話 048(922)0151(代表) ●平成19年5月20日 発行

## 谷塚小学校・谷塚文化センター



谷塚文化センター(正面入口)



図書室(文化センターと共有)



複合施設として完成した谷塚小学校

## 建て替え完了オープン

谷塚小学校・谷塚文化センター及び児童クラブは、3月に建て替え工事が完了し、市内初の本格的複合施設として4月から新たな一歩を踏み出しました。

谷塚小学校では、教室と廊下の仕切り壁をなくしたオープンスペースを持つ教室など、多様な学習形態や少人数教育にも対応できるよう、様々な学習空間をつくりました。

谷塚文化センターでは、家庭科室や図書室などの学校施設を共用施設として利用できるようにし、利便性の向上を図りました。

小学校と文化センターを併設することにより、児童と地域の人たちのふれあいや交流を促し、学校教育と社会教育のための地域の学舎として、これまで以上に地域に開かれた教育環境を創ってまいります。



谷塚小学校・谷塚文化センターの配置図

## 訪ねてみました 文化財…⑨



東福寺全景

### 草加の公教育・発祥の地

#### 東福寺

旧日光道中筋、神明一丁目地内を歩くと、西に向かって伸びる参道の向こうに、瓦葺き屋根の荘厳な寺院が見えます。市内最大の本堂を持つ、東福寺です。

東福寺は、真言宗智山派に属し、川口市安行原にある密蔵院の末寺です。開山は賢有と伝えられています。

この東福寺には、明治4年、小菅県令の指導により公の教育施設として、「協和学舎」が設立され、明治5年には小学校(草加学校)が設置されました。東福寺は、まさに草加の公教育発祥の地といえます。その後、生徒の増加に従い、分校舎を同学内の浄住寺に置き、

明治33年には、現在の地に新校舎が建築され、移転しました。

明治政府は、明治5年に「学制」を公布し、日本の近代的教育制度をスタートさせました。学制により、全国を8つの大学区に区分し、各大学区内を32の中学区に、各中学区を210の小学区に区分しました。その結果、全国に53,760の小学校を置くこととされました。

当時の小学校は、教員1,2人、生徒7,80人の小規模のものが多かったのですが、東福寺に設置された草加学校は規模が大きく、時には200人を超える生徒を抱えることもあり、当時における最大級の学校でした。

# 「潤いと特色ある草加の教育」を目指して

## ●平成19年度● 草加市教育行政重点施策

- ・信頼される学校教育の推進
- ・豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
- ・人権を尊重しあう教育の推進

### 信頼される学校教育の推進

#### 1 夢をはぐくむ教育支援の推進

##### (1) 教育支援の推進

幼稚園、保育園、小学校の連携及び児童生徒の就学支援を一層推進するとともに、私立幼稚園通園者の保護者への負担軽減を図ります。

#### 2 生きる力をはぐくむ学校教育の推進

##### (1) 自ら学ぶ児童生徒の育成

確かな学力の育成を目指し、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、わかる授業を展開し、特色ある教育活動を推進します。また、少人数指導をはじめ、指導の工夫改善と評価の充実に努めます。

##### (2) 心豊かな児童生徒の育成

生徒指導及び教育相談の充実に努めるため、新たに学級支援体制を整え、落ち着いた教育環境の確保に努めます。また、道徳や特別活動及び総合的な学習の時間を充実させ、自然教室・中学生社会体験活動・読書活動などとおして、心豊かな児童生徒を育成します。

##### (3) 心身ともに健やかな児童生徒の育成

体育的活動、クラブ・部活動など、全教育活動をおとして、体力の向上と心身の健康の保持増進に関する指導の充実に努めます。

##### (4) 特別支援教育の充実

一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育や就学相談等の推進をおとして、特別支援教育の充実に努めます。

##### (5) 国際理解教育の推進

小学校での総合的な学習の時間における国際理解に関する学習の一環としての英語活動及び中学校での英語教育の充実など、国際理解教育の推進に努めます。

##### (6) 情報教育の推進

小中学校のコンピュータ・情報通信ネットワークの整備及び学校図書

の検索システムの構築等に努め、情報教育の推進を図ります。

#### 3 潤いのある教育環境づくりの推進

##### (1) 計画的な学校教育施設づくりの推進

高砂小学校校舎増築工事、清門小学校A棟及び八幡小学校・新栄中学校の小中学校屋内運動場の耐震補強工事、(仮称)北谷・花栗小学校統合校舎改築等事業の基本設計など学校施設整備を進めます。併せて、小中学校の耐震補強に係る診断及び補強設計を進めます。また、洋式トイレの設置や、特別教室にエアコンを年次計画で設置するなど、潤いのある学校施設づくりを進めます。

##### (2) 魅力ある「奥日光自然の家」の推進

「奥日光自然の家」の利用環境の向上を図るため、厨房棟内部改修、東館の浄化槽設置工事などを進めるとともに、多目的広場の活用促進、情報提供を図るためのインターネットの整備を進めます。

##### (3) 安全・安心な学校づくりの推進

児童生徒への指導や通学路の安全確保等に努め、スクールパトロールステーションを拠点とし、地域の方々などのご協力をいたたきボランティアによるパトロールの推進を図ります。また、児童生徒を見守り、支える、安全・安心な環境づくりを進めます。

##### (4) 学校給食の推進

学校給食の調理業務委託を更に2校行うとともに、学校と生産者が連携を図るなど、効果的な管理運営を行い、質の向上を図ります。

##### (5) 開かれた学校づくりの推進

学校評議員制度や学校外部評価を充実させ、地域に開かれた学校づくりを一層推進するとともに、中学校学校選択制の推進により、学校の活性化を図り、学校の教育情報を進んで地域に発信します。

##### (6) 学校保健の充実

児童生徒や教職員の健康を保持増進し、健康で充実した生活を送ることを目指します。本年度は全小中学校へ自動体外式除細動器(AED)を設置します。

### 豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進

#### 1 地域に根ざした生涯学習活動の充実

##### (1) 生涯をおとした多様な学習機会の拡充

市民一人ひとりのライフステージに合わせた多様な学習機会を創造し、生涯をおとした学習活動の推進に向け、そうか市民大学の充実を図るとともに、生涯学習体験会等の事業を行います。

##### (2) 生涯学習施設の整備とネットワーク化

新設された谷塚文化センター及び谷塚小学校の相互の利用により、一層の生涯学習活動の推進を図るとともに、新田西公民館及び谷塚西公民館建て替え計画を進めていきます。中央図書館では、図書資料の整備・充実、情報提供体制の充実に努めるとともに、地域開放型図書室及び公民館図書室等の一層の充実を図ります。また、公民館、市民体育館などの体育施設及び中央図書館に自動体外式除細動器(AED)を設置します。

#### 2 草加らしい文化の創造

##### (1) 人が輝く文化芸術活動の推進

市民一人ひとりが主体的に音楽、美術、文芸などの文化芸術活動に取り組む機会を提供するとともに、人が輝き活力あるまちの創造につながるような環境整備に努めます。

##### (2) 文化遺産の発掘・保存・継承・有効活用の推進

地域に残る文化遺産を発掘・保存し、調査・研究を進めるとともに、今後の文化財保護行政の方向性を検討します。また、地域の遺産を将来にわ

たって継承するとともに、草加の歴史を活かしたまちづくりを進めます。

#### 3 スポーツ・レクリエーション活動の充実

##### (1) 生涯スポーツ活動の充実

生涯スポーツ活動を推進するため、市民体育祭、市民ロードレース大会等各種教室・大会の充実を図ります。また、体育指導員等の養成及び育成に努めるとともに、平成20年度の全国高等学校総合体育大会ボクシング競技開催に向けての組織づくりを進めます。

##### (2) スポーツ・レクリエーション施設の整備と活用

5施設の管理運営を指定管理者に委任するとともに、体育施設利用者の安全・安心を確保するため、市民体育館の耐震補強工事をはじめ各種改修・修繕を行うなどの整備を図ります。また、小・中学校の体育施設を開放し、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。

#### 4 青少年の夢と希望をはぐくむ活動の充実

##### (1) 青少年の社会参画や居場所づくりの推進

青少年の社会参画活動を広げ、豊かな体験や多様な人々との交流の機会を充実させ、未来を担う青少年の自主的な活動を支援・推進します。また、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めるため、新たに小学校等の施設等を活用した放課後子ども教室等を進めます。

##### (2) 青少年の自主活動と市民との協働の推進

青少年が、主体的に運営・実行する自主企画事業の一層の充実を図るとともに、市民と協働で進めている冒険遊び場の活動を進め、青少年リーダーの育成や大田原市(旧黒羽町)との自然ふれあい事業を推進します。

### 人権を尊重しあう教育の推進

#### 1 学校教育における人権教育の推進

さまざまな人権問題を解決しようとする児童生徒の実践力育成を目指し、小中学校での人権教育の充実に努めます。

#### 2 社会教育における人権教育の推進

あらゆる場において啓発活動を展開し、人権を尊重する市民意識の高揚に努めます。

## 草加市立谷塚小学校

### 小学校体育で全国初の相撲授業の実践

本市では、全小学校に土俵を設置し、子どもたちの相撲競技が大変盛んに行われており、この度平成18・19年度文部科学省「小学校における武道指導実践授業」の委嘱を草加市教育委員会が受け、谷塚小学校を実践事業の指定校として、武道(相撲)における指導計画や学習内容等、指導の在り方についての研究を推進しています。平成18年度は高学年での体育の授業を中心に授業実践を行い、平成19年度には低・中・高の全学年で授業実践を行う予定です。

児童が体育での相撲の授業をおとして、相手を尊重する心や礼儀作法を身に付け、心身を鍛え体力の向上が図れるよう研究に取り組んでいます。



# はじめまして 教育支援室 です

従来の教育相談室を、平成19年4月1日から「教育支援室」に名称を変え、学校及び児童生徒への支援体制をこれまで以上に充実し、新たに出発しました。

教育支援室では、教育相談・生徒指導・特別支援教育等に関する悩みや不安を抱えているお子さんやご家族の方々の多様な相談に対応し、的確な支援ができるよう、相談スタッフや相談日を増やし一層の充実を図ります。

悩みや不安を抱えているお子さんは、ご家族や周りの人に何らかのサインを発信すると言われます。もしお子さんが発信しているサインに気が付いたら、お子さんの立場に立ってじっくり話を聴き、本人の悩みや不安を和らげることが大切です。

お子さんについて気になることがありましたら早めに教育支援室に御相談ください。

- 住所 〒340-0013 草加市松江一丁目1番32号(これまでの教育相談室と同じです。)
- 電話 048-932-6506 FAX 048-933-7590

## 教育支援室の利用案内

教育相談	*相談内容	いじめ・不登校・非行問題・進路・生活全般・就学・発達・一般相談等
	*日時	月～金曜日/午前9時から午後5時まで 子どもの心理面についての臨床心理士等による相談日は毎週月・火・金曜日です。
ことばの相談	*日時	毎週火・木曜日/午前9時から午後4時まで ことばの専門の先生が対応します。
発達相談	*日時	毎週月・水・金曜日/午前9時から午後5時まで 発達心理の専門の先生が対応します。

※相談対象者は、市内在住の就学予定児、市内小中学校の児童生徒です。  
※面接相談の場合は予約が必要です。ただし、電話による相談は随時行っています。

## 平成19年度から学級支援員さんを配置

落ち着いた教育環境を整えるために、学校の要請に応じて学級支援員を小中学校に配置する事業を行っています。

### 小中学生に 「草加っ子」元気カード を配布

草加市教育委員会では、子どもたちがいつでもどこでも安心して相談することができるよう、いじめ根絶のためのフリーダイヤル方式のテレホンカードを配布し、自動的に市の教育支援室に繋がる電話を開設しています。



※昨年度から配付



## 学校・保護者・地域が連携した 安全・安心な学校づくり



草加市教育委員会では、不審者による児童生徒の被害事故を防止するため、地域ぐるみで児童生徒を守る取組を行っています。

平成18年9月に22小学校区に設置されたスクールパトロールステーションを活動の拠点とし、3000人を超える学校安全ボランティア（スクールガード）のみなさまのご協力をいただき、下

校時のパトロール等の防犯活動を行っています。

また、平成18年9月から平成19年2月までの6ヶ月間は3人の警察OBの方を防犯活動の指導者（スクールガードリーダー）として、各校の防犯活動に同行いただきながら、ご指導をいただきました。これらの取組により、不審者による被害事故は確実に減少しています。今後とも、児童生徒の安全確保に向けて、ご協力をお願いいたします。

### 児童生徒の不審者被害事故発生状況年度別比較

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
4月～9月	18件(小11、中7)	35件(小16、中19)	46件(小27、中19)
10月～3月	27件(小18、中9)	48件(小28、中20)	27件(小14、中13)
年間	45件(小29、中16)	83件(小44、中39)	73件(小41、中32)

## 自分をつくる、人と出会う、まちをつくる そうか市民大学 まもなく開講!

「自分をつくる、人と出会う、まちをつくる」ことを目指す、そうか市民大学春期・通年講座を開講します。毎回好評の匠シリーズ等を含め、全6講座を開設しています。

募集人員に空きがある講座は以下のとおりです。お申し込みはお早め!

草加郷土学・まちの匠～鉄・まちの匠～染・まちの匠～皮革・カウンセリングへの招待

詳しくは、生涯学習部生涯学習課へ

電話 048-922-2819(直通)

## 市内全小中学校並びに 公民館・体育館及び 中央図書館にAEDを配備

本年度から市内すべての小中学校並びに公民館や市民体育館などの体育施設・中央図書館にAED(自動体外式除細動器)を配備しました。

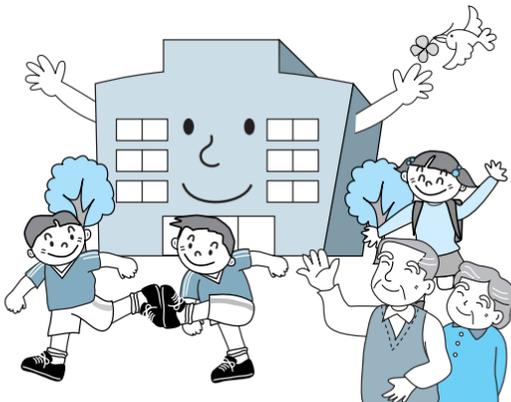
AEDは、心肺機能等に異常が生じたときなどに電気ショックを与えて救命する装置で、平成16年7月に一般の方にもAEDの使用が認められました。今後は、「いざ」というとき、いつでもどこでも、だれでもが使用できるように、学校関係者や施設利用者の方にも研修会や講習会の機会を提供してまいります。

## 地域に根ざした『放課後子ども教室』で子どもたちに健やかな成長を

「放課後子ども教室」は、放課後や週末等に小学校等の施設を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに、遊びや学習、文化・スポーツ活動、地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めることを目的とした新規の事業です。

本年度当初は、4小学校と2公民館等でスタートし、その後、順次、実施小学校数を増やしてまいります。実施にあたっては、市に「放課後子ども教室推進事業運営委員会」を設置し、事業計画を策定します。またスタッフとしては、各実施小学校等と関係機関との連絡・調整役として3小学校区程に1人のコーディネーターを配置するほか、各子ども教室には子どもたちの安全・指導等を図る安全管理員や学習アドバイザーを配置してまいります。

なお、現在、同教室の活動を地域で支えてくださる市民団体やボランティアの参加・登録を募っておりますので、是非ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



詳しくは、生涯学習部青少年課へ 電話 048-928-6421(直通)

## 高砂小学校校舎等建設工事 平成21年春完成予定

平成21年3月の完成を目途に、高砂小学校の改築工事が平成19年度より開始されます。校舎のある南棟は鉄筋コンクリート造り4階建て、体育館を備えた北棟は、1階に児童クラブ及びコミュニティセンター、2階が体育館となっています。また、低学年用プールと高学年用プールを整備するとともに、保育園の改築工事も予定しています。



高砂小学校・コミュニティセンター・児童クラブ・保育園  
(高砂小学校校舎等建設工事完成予想図)

## 学校給食の調理業務委託校が今年で4校になりました



### ～学校給食調理業務委託の実施状況～

- 平成18年度 草加中学校・栄 中学校
- 平成19年度 谷塚中学校・川柳中学校

教育委員会では、平成18年度から学校給食調理業務を民間の給食専門会社に委託し、自校方式による民間委託を導入しています。献立の作成や調理の指示などは、学校の栄養士が行い、これまでと変わらないおいしい給食を提供しています。今後も安全でおいしい給食の充実に取り組んでまいります。

## 全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)

### 草加市ではボクシング競技を開催します!

平成20年7月28日から8月3日まで、獨協大学35周年記念館アリーナを会場に、全国高等学校総合体育大会(通称:インターハイ)のボクシング競技が開催されます。これに先立ち、先月26日には同大会草加市実行委員会の設立総会が行われ、大会開催への第一歩が踏み出されました。

草加市実行委員会では、今後専門部会を設置し、大会運営の方法や役員の配置・保健衛生・周知広報などについて具体的な企画を提案していきます。

詳しくは、草加市実行委員会事務局(草加市教育委員会生涯学習部体育課内)まで。電話 048-922-2839(直通)



## 奥日光自然の家 皆様のご利用をお待ちしております。

今年も市の保養施設奥日光自然の家が5月3日(木)に開所しました。同施設は中禅寺湖畔千手ヶ浜にほど近い国有林に囲まれ、野鳥やシカなどの野生動物が息し、6月には九輪草(クリンソウ)が見頃となるなど自然の宝庫です。西ノ湖や戦場ヶ原をめぐるハイキングコースとしても絶好の場所です。

- 開所期間 5月3日から11月上旬まで
- 宿泊料金 1人1泊1540円(4歳以上中学生以下770円)  
※草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市、松伏町以外の居住者は5割増
- 食事料金 朝食735円 夕食 A1470円・B2625円・C3150円の3コース(消費税込)
- 休所日 火曜日(祝日に当たる日はその翌日)
- 利用制限 1部屋2人以上で連泊の場合は5泊6日まで
- 交通 赤沼車庫駐車場から千手ヶ浜行きのハイブリッドバス(所要時間30分、乗車賃大人300円、子ども150円)を

ご利用下さい。車で行かれる方は、自然の家までの道路は自然保護のためマイカーでの現地の乗り入れはできませんので、戦場ヶ原入口の赤沼車庫駐車場に駐車して、バスをご利用下さい。

- 申込及び利用日の2月前から4日前までに学校教育総務企画課  
問い合わせ 電話 048-922-2643(直通)



奥日光自然の家宿泊施設(西館)



6月中旬に最盛期を迎える九輪草